

チェーンソーを小起因物とする死亡災害事例（1999-2021年）

年	月	発 生 時	死亡災害事例	業種 (小)	事 故 の 型	労 働 者 規 模
2020	5	12 ～ 14	被災者を含む2名で、小学校の校庭にあるケヤキ枯損木の枝打作業を行うにあたり、木にはしごをかけ、被災者が木に登ってチェーンソーで枝打していた。午後の作業が開始されたところ、腹部から出血した被災者が救助を求めて木の途中でうなだれていたため、もう1名が救急車を呼び、被災者は第二日赤に搬送されたが、同病院で死亡が確認されたもの。	30199	8	1 ～ 9
2020	9	14 ～ 16	国有林の皆伐作業現場において、被災者はチェーンソーで立木（伐根直径104cm）を伐倒するため、笛で合図を行ったが、チェーンソーの音がなくなり、様子を見に来た同僚が伐根付近で倒れている被災者を発見した。被災者に意識はなく、股下付近から大量に出血していた。付近には血痕の付いたチェーンソーも落ちていた。被災者は病院に搬送されたが、失血死した。なお、被災者は防護ズボンを装着していた。	60201	8	1 ～ 9
2019	1	14 ～ 16	道路新設工事で、その予定地にある樹木を伐採し搬出する工程において、被災者がチェーンソーを使用して伐倒した樹木の玉切り作業をしていたが、同人がその現場付近で倒れていたところを、少し離れた場所で作業していた事業主が発見したもの。なお、事故発生時の目撃者はいない。また、目立った外傷はないものの、顎の骨折が認められた。	30109	6	1 ～ 9
2015	4	8 ～ 9	林道の倒木処理作業中、倒木を林業用伐木機械で挟んで固定し、被災者がチェーンソーで倒木を切断していたところ、切断した幹が跳ねて被災者の頭部に激突したものの。	60201	6	1 ～ 9

2012	4	10 ～ 11	被災者はチェーンソーを使用して伐倒した木の枝払い作業中、誤って当該チェーンソーの刃で下肢を切断した。	60209	8	～ 99
2011	6	12 ～ 13	個人住宅の味噌樽保管小屋（木造平屋）の解体工事中、当該小屋内でチェーンソーを用いて貫を切断していたところ、西側の土壁が倒れてきたはずみで、持っていたチェーンソーが頭部に当たり、脳挫傷で死亡した。当該小屋は、平成23年3月11日の東北地方太平洋沖地震により、損傷を受けたため、解体しているところであった。	30209	8	～ 49
2010	10	14 ～ 15	森林組合から発注の間伐作業において、雑木の伐採作業に3名が従事していたところ、被災者が雑木伐採後に足を滑らした反動で持っていたチェーンソーが左足に接触し、切傷により死亡した。	60209	8	～ 9
2010	3	8 ～ 9	同僚2名と雑木林の間伐作業中、同僚が立木を切り倒そうと使用していたチェーンソーが、その立木を支えていた被災者の左足に接触し負傷した。病院に搬送されたが死亡した。	150109	8	～ 9
2008	8	10 ～ 11	山林で木の伐採後の玉切り作業中に被災者が自ら使用していたチェーンソーで身体を負傷した。	30109	8	～ 9
2007	6	14 ～ 15	事業場周辺の雑木地にある木の落ち葉が事業場周辺の排水溝を詰まらせるので、木を伐採していたところ、チェーンソーが反発して切った。	80204	8	～ 9
2004	10	8 ～ 9	庭の植木の植え替え作業において、被災者は4m位の植木を低くするため脚立2台を植木に立てかけて、片方の足は脚立、片方の足は木に乗せて電動チェーンソーで植木を伐採していた際、誤って切創した。	60101	8	～ 9
2004	9	9 ～ 10	立木を伐倒した後、その木の株を処理するため、チェーンソーを用いて切断作業中、チェーンソーが反発してソーチェーンで切った。	60209	8	～ 49
		0	前日までに伐倒した木材の枝打ちの作業を行い、その後、木材の引寄せに使			1

2003	3	～ 1	用した集材機を撤去してトラックに積み込んだ集材機を息子が会社まで運んで荷下ろし後に現場に戻ってくると、はねたチェーンソーで父が頸部を切られていた。	60201	8	～ 9
2001	12	15 ～ 16	松くい虫に冒された松の木を根本から切断するため、移動式クレーンに載って枝を切り落とした幹を3～4m程度に分けてチェーンソーで切断する作業を行っていたときに、自らの安全帯のロープをチェーンソーで切断してしまい約10m下へ墜落した。	60209	1	1 ～ 9
2000	5	8 ～ 9	木工所でチップ材にするための木材が積まれた山の上で木材の長さを1m程度に揃えるためチェーンソーで切断作業中、チェーンソーが弾かれて作業の補助をしていた者の首にチェーンソーの刃が当たった。	10409	6	1 ～ 9

2021年、2020年の事例は新型コロナ罹患を含む。2011年の事例は東日本大震災による労働災害を含まない。

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pg/SIB_FND.html(職場のあんぜんサイト)

[小起因物別の死亡災害事例（1999-2021年）](#)に戻る。

(参考) [労働災害の分類の概要](#)